

大学等の「復興知」を活用した福島イノベーション・コースト構想人材育成基盤構築事業

背景・事業概要

- ◆ 浜通り地域等において、福島・国際研究産業都市(イノベーション・コースト)構想を実現させ、将来にわたって自立的・持続的な産業発展を成し遂げるためには、地域でイノベーションを生み出す高度な人材の長期的な教育・育成基盤を構築することが不可欠。
 - ◆ そのために、地域経済・地域社会を支える基盤である大学等の高等教育機関の教育研究を活用し、福島復興に資する知(復興知)の浜通り地域等への集積に向けた取組を支援するとともに、大学等と福島県、関係市町村、研究機関や企業、商工団体等が一体となった地域連携を推進する。
- 【令和5年度要変更点】令和4年度に特定復興再生拠点区域の解除となった大熊町と双葉町では、大学等との連携による人材育成やまちづくりの取組が期待されることから、令和5年度から新たに二町(双葉町、大熊町)で既存の取組を拡大させる大学(3大学想定)を支援する。

事業の内容

① 大学間及び自治体・地域企業等の恒常的な連携体制等の形成

【大学等】他の大学等や関係市町村(浜通り地域等15市町村)、地域企業等(企業、商工団体、農業団体、NPO等)と協定を結び、恒常的な連携体制(ネットワーク)の形成及び人材育成の目標を設定する。

【福島県(イノベ機構[※])】各大学等のネットワークの構築を支援するとともに、各大学等の事業の取りまとめ・広報及び地域の人材育成等について検討するための大学等と福島県、関係市町村、研究機関や地域企業等が組織的・恒常的に連携できる体制(プラットフォーム)を形成する。 ※(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構

② 地域企業等と連携した特色ある教育研究プログラムの開発・実施(大学等)

【地域志向の喚起】浜通り地域等での就職(又は転職、起業)意欲を喚起させることを目的とした、浜通り地域等をフィールドとした課題解決型学修プログラム

【地域人材の育成】浜通り地域等において、構想に掲げる廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙の分野を担う人材を育成する教育研究プログラム
※大学生、地域の子供・若者、社会人等対象者を幅広く設定し、構想を担う人材を短期的・長期的に育成する。

【成果】

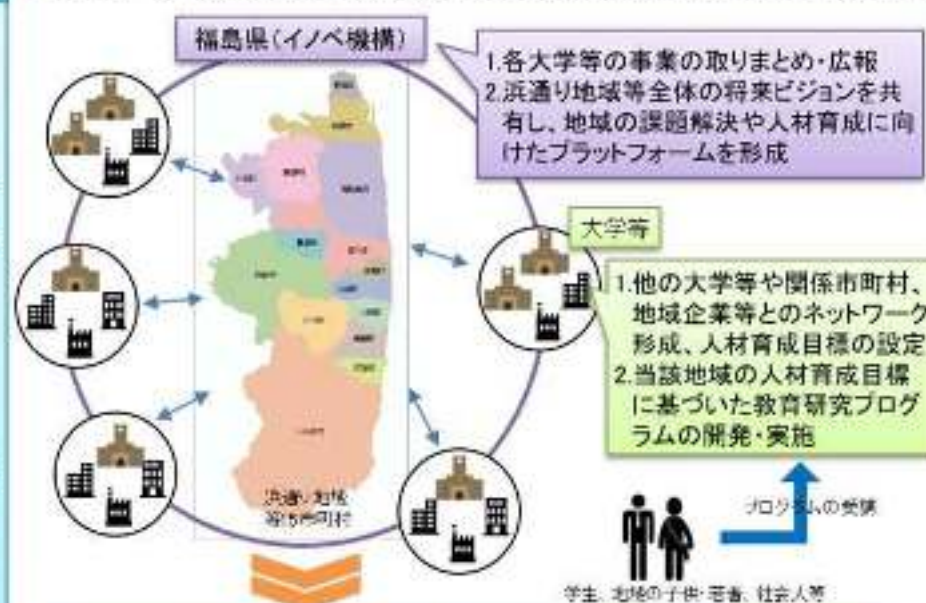
➢ 浜通り地域等の人材育成を支える連携体制の形成

大学等と福島県、関係市町村、研究機関や地域企業等が参加する連携体制の形成、包括連携協定の締結、定期的な協議、地域課題の分析、地域における高等教育のビジョン・目標の策定、大学間の単位互換の実施等

➢ 地域企業等と連携した特色ある教育研究プログラムの蓄積・展開

正規課程、地域志向科目、履修証明プログラム、教育訓練講座等

事業イメージ 採択機関:17大学等21事業 事業期間:令和3年度～令和7年度



浜通り地域等全体が一体となった、福島イノベーション・コースト構想を担う高度な人材の長期的な教育・育成基盤の構築

実施スキーム

